

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

事業所名 ここから

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		支援の場所として屋内スポーツ施設『ビュオーレ福岡』を活用することにより十分に確保できております。	
	2 職員の配置数は適切である	9		人員配置だけではなく、有事の際にはすぐに対応できるようスタッフを配置しております。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	6	事業所が2階のため、完全なバリアフリー化は難しい部分があります。視覚支援や室内段差を除去、人工芝マットの活用等、利用者様に負担のかからない環境設定を行っております。	事業所のある2階に向かう階段は滑り止め加工を行う等、可能な限りの安全対策を行っております。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9		支援の内容等、スタッフ間で共有し反省・改善点を毎日話し合っております。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		保護者会等でも積極的な意見交換を行っております。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	2	弊社と連携している団体・個人に意見を聴取し、改善した方が良い項目があった場合は積極的に取り入れております。	外部相談役等の存在はありますが、スタッフにとって“第三者による外部評価”という認識がありませんでした。説明の上、現在は解決しております。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		事業所内での研修の他、外部研修も積極的に参加を促しております。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9		利用者様個々の個別支援計画を保護者様と相談、作成した上、運動を中心とした支援を行っております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9		必ず、運動支援・外出活動等それぞれの計画を立て、チーム全体での立案・企画・改善を行っております。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		事業所内活動・運動支援活動・外出活動等はスタッフ間で協議し、様々な内容の活動を行っております。また、毎日の支援内容の計画・実行役をローテーションしております。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		スタッフが毎週打ち合わせを行い、計画策定を行っており、形骸化されたものではなく、その時の利用者様に合わせた計画策定を心がけております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		当日の支援担当者を中心に、その日の支援内容の確認・最終調整を行っております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9		前日の支援担当者を中心に、翌日支援内容の振り返りを行っております。優先順位を考え、緊急性の高いものから解決するよう心がけております。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		支援記録は“誰が見てもわかりやすく作る”という意識のもと、フォーマットを変え、記録の方法の見直しを行う等の改善をしました。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	9				

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	9		児童発達支援管理責任者を中心に、その他スタッフも必要に応じて参画しております。	
	21	8	1	送迎時の担任の先生との申し送りを始め、必要に応じ相談支援員を交え、学校での会議を実施しております。	
	22	5	4		現時点では、医療的ケアが必要な利用者様、重度心身障害のある利用者様の利用がありません。今後、必要に応じて連携・共有を行ってまいります。
	23	5	4	利用開始前にアセスメントシートの共有・会議等を行っております。	今後は、必要に応じて学校以前の機関との情報共有・相互理解を深めてまいります。
	24	8	1		現時点では、当事業所利用者の方で卒業生がおりません。今後、必要に応じて連携・共有を行ってまいります。
	25	5	4		現時点では、他の放課後等デイサービスや学校との連携・共有に留まっています。今後、必要に応じて連携・共有を行ってまいります。
	26	5	4	各分野で活躍されている著名人(プロスポーツ選手、タレント等)をお招きし、交流機会として実施しております。	積極的な交流を推進・計画・実施をしていきたいと思っております。
	27	2	7		現状、日にち・時間等の理由により参加ができておりません。今後は可能な限り日時の調整を行い参加してまいります。
	28	9		インスタグラムを始めとしたSNS発信、毎日の連絡帳や送迎時の申し送り等々、気になる点があれば相互に共有するよう努めております。	
29	5	4	相談支援員を通じ、専門機関の紹介等を行っております。		
保護者への説明責任等	30	9			
	31	9		連絡帳やLINE・電話・送迎時の申し送り時等、その時々に応じて様々な形で対応させていただいております。	
	32	9		今年度は令和5年11月23日に保護者会を開催いたしました。	
	33	9			
	34	9		インスタグラムを始めとしたSNSを用い、基本的には毎日発信を行っております。	
	35	9		事前に保護者様に了承をいただいた上で、活動写真を用いたSNS発信をしております。また掲載前には必ず、掲載NGの方がいないか等のチェックをしております。	
	36	9			
	37	5	4	宮崎宮の宮司による宮内案内等の他、地域のお祭りへの参加など、地元を知る活動を積極的に行っております。	地域の方を“招く”活動等の機会も、今後は前向きに検討していきたいと思っております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9		週2回コロナウイルス抗原検査の実施と、その結果報告を自社ホームページで毎回UPしております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		事業所内に限らず、運動活動場所の屋内スポーツ施設『ビウォール福岡』や市の防災センター等も活用し、定められた訓練等を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9		契約時のアセスメントシート記入とその内容をスタッフで共有・掲示し、徹底した意識・管理を行っております。また変更の際は保護者様との連携確認を行っております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9		作成したヒヤリハット事例集は入社したスタッフ全員が必ず目を通し、今後気をつけるべきポイントの一つとして意識するよう心がけております。	